

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】令和 1 年 11 月 7 日 (2019.11.7)

【公開番号】特開 2018-169662 (P2018-169662A)

【公開日】平成 30 年 11 月 1 日 (2018.11.1)

【年通号数】公開・登録公報 2018-042

【出願番号】特願 2017-64554 (P2017-64554)

【国際特許分類】

G 0 8 B 25/04 (2006.01)

G 0 8 B 25/08 (2006.01)

G 0 8 B 25/10 (2006.01)

H 0 4 M 11/04 (2006.01)

H 0 4 M 1/00 (2006.01)

【 F I 】

G 0 8 B 25/04 H

G 0 8 B 25/08 E

G 0 8 B 25/10 D

H 0 4 M 11/04

H 0 4 M 1/00 R

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 9 月 26 日 (2019.9.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の警備モードにより警備対象を警備する警備装置と、前記警備装置と通信可能な携帯端末と、を具備する警備システムであって、

前記警備装置は、

ユーザによる警備モードの切替操作に基づいて前記警備モードを切替え、当該切替結果を示すモード切替信号を前記携帯端末へ送信する警備モード制御手段を有し、

前記携帯端末は、

前記モード切替信号に基づく前記警備モードの切替設定に関するモード設定メッセージを少なくとも含む複数のメッセージを、チャット画面上に時系列に表示する表示制御手段を有し、

前記表示制御手段は、前記複数のメッセージのうち、前記警備装置に設定されている現在の警備モードへの切替設定に関するモード設定メッセージを強調表示する

警備システム。

【請求項 2】

複数の警備モードにより警備対象を警備する警備装置と通信可能な携帯端末であって、

ユーザの切替操作により切替えられた前記警備モードの切替結果を示すモード切替信号を前記警備装置から受信する受信手段と、

前記モード切替信号に基づく前記警備モードの切替設定に関するモード設定メッセージを少なくとも含む複数のメッセージを、チャット画面上に時系列に表示する表示制御手段とを有し、

前記表示制御手段は、前記複数のメッセージのうち、前記警備装置に設定されている現

在の警備モードへの切替設定に関するモード設定メッセージを強調表示する
携帯端末。

【請求項 3】

請求項 2 に記載の携帯端末であって、
前記表示制御手段は、前記複数のメッセージのうち最新のモード設定メッセージを強調表示する
携帯端末。

【請求項 4】

請求項 3 に記載の携帯端末であって、
前記表示制御手段は、前記最新のモード設定メッセージを前記チャット画面上に追加表示するとき、当該追加表示するモード設定メッセージを強調表示するとともに、それ以前のモード設定メッセージに対する強調表示を解除する
携帯端末。

【請求項 5】

請求項 2 乃至 4 のいずれかに記載の携帯端末であって、
前記表示制御手段は、前記モード設定メッセージとして、前記現在の警備モードを示す情報と、前記切替操作を行ったユーザ及び時刻のうち少なくとも一方を含む操作情報とを前記チャット画面上に表示させる
携帯端末。

【請求項 6】

請求項 2 乃至 5 のいずれかに記載の携帯端末であって、
前記ユーザによる前記警備モードの切替操作の入力を受け付ける操作入力手段と、
前記入力された切替操作に基づいて、前記警備装置へ前記警備モードの切替要求信号を送信する通信手段と、をさらに具備し、
前記表示制御手段は、前記モード設定メッセージとして、前記入力された切替操作を示すモード操作メッセージ、または、当該携帯端末または他の携帯端末から送信された前記切替要求信号に基づく前記警備モードの切替結果を示すモード切替メッセージを前記チャット画面上に表示する
携帯端末。

【請求項 7】

請求項 6 に記載の携帯端末であって、
前記表示制御手段は、
前記ユーザの切替操作により前記現在の警備モードへ切替えられた場合、当該切替操作を示すモード操作メッセージを強調表示し、
他のユーザの切替操作により前記現在の警備モードへ切替えられた場合、当該切替操作に基づく前記警備モードの切替結果を示すモード切替メッセージを強調表示する
携帯端末。

【請求項 8】

請求項 2 乃至 7 のいずれかに記載の携帯端末であって、
前記表示制御手段は、前記モード設定メッセージ以外の新たなメッセージが前記チャット画面上に追加表示されることで、前記強調表示するモード設定メッセージが当該チャット画面上の表示領域外となる場合、当該モード設定メッセージを、当該チャット画面上に表示されている他のメッセージに代えて前記チャット画面上の表示領域内に残存させる
携帯端末。

【請求項 9】

複数の警備モードにより警備対象を警備する警備装置と通信可能な携帯端末に、
ユーザの切替操作により切替えられた前記警備モードの切替結果 を示すモード切替信号を前記警備装置から受信する処理と、
前記モード切替信号に基づく前記警備モードの切替設定に関するモード設定メッセージを少なくとも含む複数のメッセージを、チャット画面上に時系列に表示する処理と、

前記複数のメッセージのうち、前記警備装置に設定されている現在の警備モードへの切替設定に関するモード設定メッセージを強調表示する処理と
を実行させるプログラム。

【請求項 10】

複数の警備モードにより警備対象を警備する警備装置と、前記警備装置と通信可能な携帯端末と、を用いた警備メッセージの表示方法であって、

前記警備装置により、ユーザによる警備モードの切替操作に基づいて前記警備モードを切替え、当該切替結果を示すモード切替信号を前記携帯端末へ送信し、

前記携帯端末により、

前記モード切替信号に基づく前記警備モードの切替設定に関するモード設定メッセージを少なくとも含む複数のメッセージを、チャット画面上に時系列に表示し、

前記複数のメッセージのうち、前記警備装置に設定されている現在の警備モードへの切替設定に関するモード設定メッセージを強調表示する

警備メッセージの表示方法。